

行政事業レビューシート (警察庁)						
予算事業名	生活安全警察		事業開始年度	-		作成責任者
担当部局庁	警察庁		担当課室	生活安全企画課		生活安全企画課長 砂川 俊哉
会計区分	一般会計		上位政策	生活安全警察		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	犯罪の予防、サイバー犯罪や経済犯罪の取締り、銃砲刀剣類等の規制、少年非行の防止、少年の保護等を通じて市民生活の安全と平穏を確保することを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	市民生活の安全と平穏を確保するため、全国的な影響を考慮しながら、モデル事業、資機材の整備等を実施した。					
実施状況	街頭防犯カメラシステムモデル事業、子どもを犯罪から守るための環境作り支援モデル事業、児童ポルノ事犯取締り用資機材の整備等を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	781	-	-
	執行額	-	-	536		
	執行率	-	-	69%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	536		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	警察庁において執行した事業については、支出先を把握している。また、都道府県警察に予算配賦した事業については、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先を把握している。				
	見直しの余地	市民生活の安全と平穏を確保するために効果的であることから、同様のモデル事業等を引き続き実施する必要がある。個々の事業についての実施に当たっては、一般競争入札を実施しているほか、仕様や、単価の見直しを行っており、引き続き競争性の高い調達の実施に努める。				
予算監視・効率化の所見	1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 ・モデル事業やIT機器の調達について、平成23年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。 3 レビューシートのわかりやすさに関する所見 おおむねわかりやすい。					
補記						

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万円)

別添サブシート補正 1 - 1 ~ 3のとおり。

< 各サブシートの予算事業名 >

補正 1 - 1 子どもを犯罪から守るための環境づくり支援モデル事業

補正 1 - 2 街頭防犯カメラシステムモデル事業

補正 1 - 3 児童ポルノ事犯取締り用資機材の整備